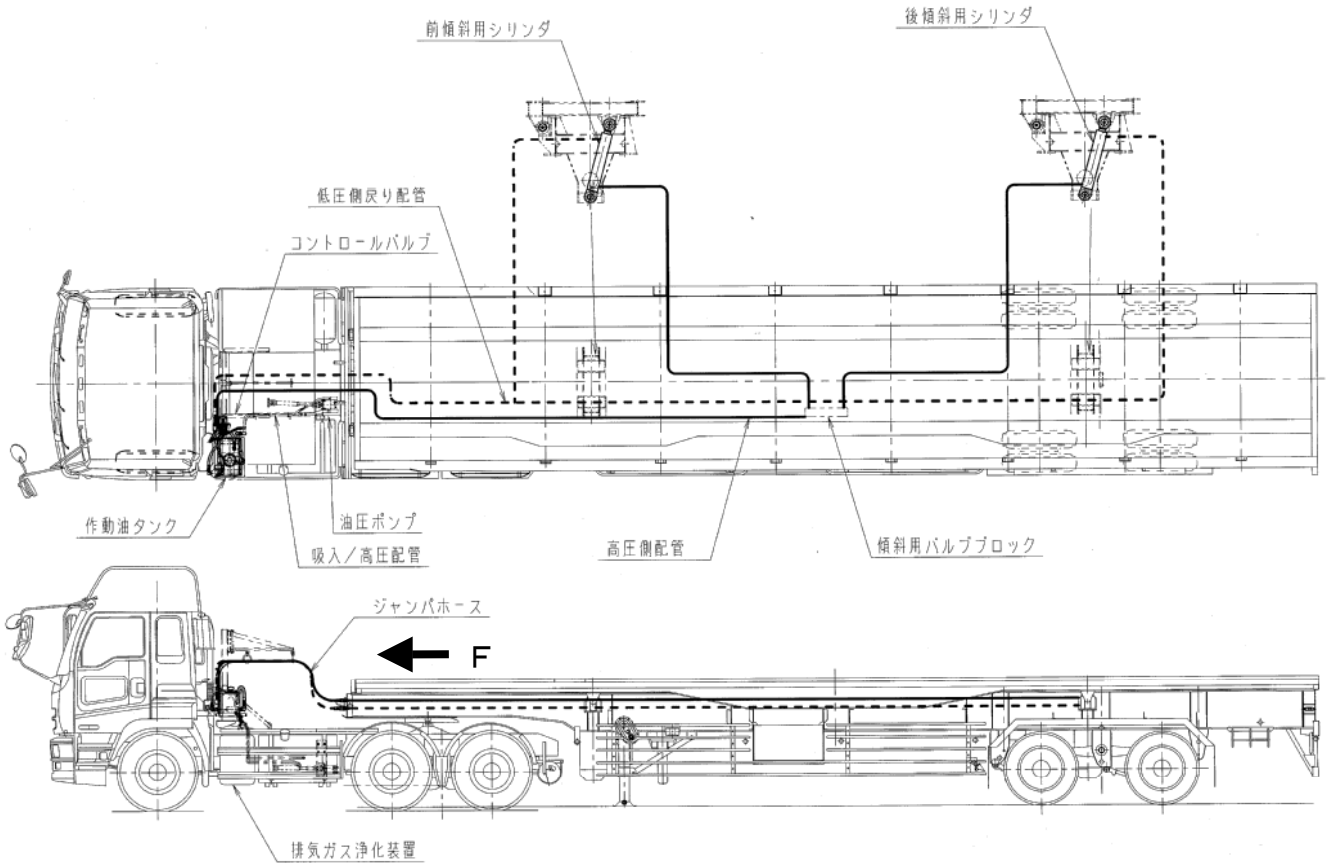


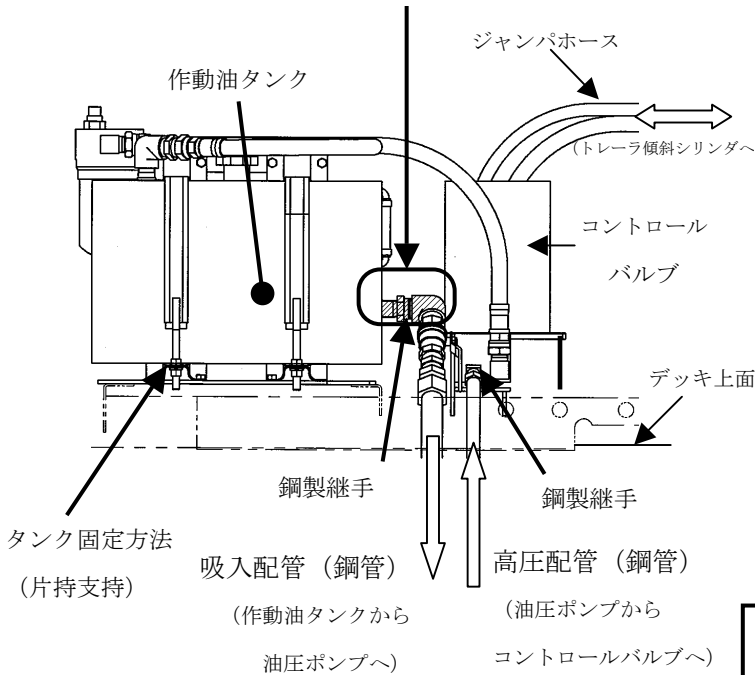
# 改善箇所説明図



## 【改善前】

(矢視 F)

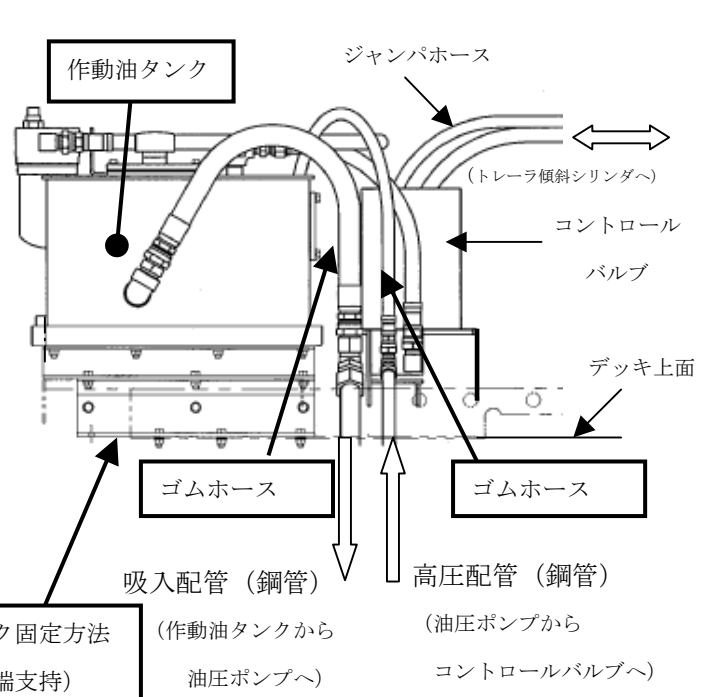
### 基準不適合発生箇所



## 【改善後】

注：□は交換部品等を示す。

(矢視 F)



傾斜荷台付平床セミトレーラをけん引するトラックにおいて、傾斜荷台を作動させるために架装されている油圧装置の鋼製継手部の走行時の振動に対する強度が不十分であるため、使用状況下により当該継手部に亀裂が生じ、亀裂部から作動油が漏れ、漏れた作動油が当該作動油タンクの直下に装着されている排気ガス浄化装置等に滴下し、火災に至るおそれがある。

## 改善の内容

全車両に対し、

- ① 油圧ポンプ吸入配管と作動油タンクをつなぐ鋼製継手部をゴムホースに変更し、振動に対する許容性を高める。
- ② 油圧ポンプ高圧配管とコントロールバルブをつなぐ鋼製継手部に対しても、①と同様の理由からゴムホースに変更する。
- ③ 作動油タンクの固定がより強固になるよう、固定方法を片持支持から両端支持に変更する。
- ④ ①の鋼製継手部変更に対応するため、現状の市販品作動油タンクを対策品作動油タンクに変更する。

識別：作業完了車には、作動油タンクの吸入配管口近傍に黄色シールを貼付ける。